では AB が 210日働くと (②+③)×210 = (1050) おわります。

あとは (1200) − (1050) = (150) 残っているので、これを C がやります。

それには (150) ÷ ⑥ = 25日 かかりますね。

よって A 210日、B 210日、C 25日 となります。

かかる賃金は (6000+9000)×210 + 30000×25
= 3900000円 //

(3) これは少し考えにくいです。

金額が420万円と決まっていて、できるだけ早くすることが目標。

全てをCにやらせるには 30000×200 = 600万で予算オーバー。

つまり、3000円の仕事と5000円の仕事を (1200) くみあわせて

420万円にすればよい、ということですね。

よって、面積図を書くと……。